

市民参加型×大学の知を地域へ「学びが広がる、安心して暮らせるまち。」
健康で豊かな人生につながる、学びの宝箱

人を助けたい、という人の大学 千葉科学大学公開講座 2026



主催

学校法人大城学園



千葉科学大学

共催

銚子市・銚子市教育委員会

後援

旭市・匝瑳市・東庄町・神栖市



千葉科学大学 学長 **藤本一雄**

本学は、本年4月より学校法人大城学園へ運営がバトンタッチされ、第2の開学を迎えました。新たな体制のもとにおいても、これまで大切にしてきた理念を継承し、引き続き、地域・社会への貢献に努めてまいります。その具体的な取組の一つとして、本学では教育・研究の成果を地域に還元する活動を重視してまいりました。

その一環として、地域社会の一員として、社会全般にわたる教養を深め、広く市民の皆様と共有することを目的に、公開講座を開講してまいりました。令和8年度は、薬学部・危機管理学部・看護学部の教員による43講座を開講し、専門的知見を分かりやすくお伝えすることで、地域・社会への貢献をさらに深めていきたいと考えております。

分野	a：医療系	b：看護・福祉系	c：危機管理系（防災・環境等）	d：社会学・心理学系	LIVE配信と併用
----	-------	----------	-----------------	------------	-----------

SDGs:国連は、「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」等、17の目標を示しています。「人を助けたい、という人の大学」として、教育・研究・社会貢献に取り組んでいる本学は、大学全体の活動としてSDGs（「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)）の視点を取り入れた発信に努めています。17の具体目標については、スマホや書籍等でご確認ください。

分野	No.	テーマ・概要	SDGs	開講日時	担当講師
c	1	災害対策本部機能の継続（北米の事例から学ぶ）	9・17	7/14 (火) 15:00～16:00	危機管理学科 准教授 五十嵐 仁
		官民問わず組織において災害初動対応の要となり諸緊急活動を調整するのが災害対策本部です。日本では、災害対策本部機能の継続に今日でも難しさがあり、1995年の阪神淡路大震災の教訓が生かされていない点もあります。北米の事例を使って、世界標準の災害対策本部機能の継続手法を紹介します。			
d	2	政治の舞台裏と報道のウラ側 ～元政治記者が語る永田町とニュースのリアル～ 日々伝えられる政治ニュースが、どのように取材・報道されているのかはあまり知られていません。政治記者として、長年永田町を取材してきた経験を踏まえ、政治の舞台裏や報道の現場を紹介します。ニュースの制作過程、政治家と記者の距離感、関わり方などを知れば、ニュースを見る視点が変わるかもしれません！	4・16	7/21 (火) 15:00～16:00	危機管理学科 教授 小西一禎
a	3	いきいき脳健康教室 ～いつまでもいきいきとした脳を保つために～ 「最近、物忘れが気になる」「人の名前が思い出せない」など、不安を感じることはありませんか。本講座では、認知症の基礎知識についてわかりやすく解説するとともに、脳トレ体験や簡便な認知機能チェックを行います。楽しみながら、脳の健康づくりを一緒に学びましょう。	3	7/22 (水) 15:00～16:00	薬学科 教授 大上哲也
a	4	薬剤師のお仕事を知ろう 薬剤師のお仕事に興味がある小・中・高校生（保護者同伴可）、社会人の方、薬学部への進学を考えている中・高校生向けに薬剤師の仕事を紹介、体験します。とくに薬学部への進学を考えている中・高校生は薬剤師の仕事をもっと知るチャンスです。	3	7/24 (金) 15:00～16:00	薬学科 教授 加藤 隆 准教授 大徳秀幸
d	5	マーケティングの起源は日本にあった？ 「マネジメントの父」とも称されるピーター・F・ドラッカーはその著書「マネジメント」の中でマーケティングの起源は「三井越後屋呉服店（現三越）」にあったと言っていますが本当ですか。	8	7/27 (月) 15:00～16:00	危機管理学科 准教授 大平眞志
a	6	胃潰瘍治療薬の変遷 1980年頃、胃潰瘍の治療として年間2000件以上の手術が行われていましたが、画期的な医薬品が登場したために今やほとんど行われなくなりました。この講座では消化性潰瘍治療薬の変遷を紹介します。	3	7/31 (金) 15:00～16:00	薬学科 教授 安東賢太郎
c	7	魚の健康を守れ！水中の命を守るプロになろう 魚はどうやって健康診断をするのでしょうか？実は、水中にも「魚のお医者さん」がいます。魚の病気を見つける最先端の研究から、水中の命を守る仕事の魅力を紹介します。	13・14	LIVE配信と併用 8/4 (火) 15:00～16:00	動物危機管理学科 講師 金 東仁
b	8	赤ちゃんがやってきた！ ～孫を授かったら知っておきたい今どき育児のヒント～ 赤ちゃんの誕生は家族にとって大きな喜びです。昔と今で変わった育児の考え方や、孫を授かったときに知っておきたい今どき育児、祖父母の関わり方を紹介します。里帰り出産の準備や、家族や地域で母子を支えるヒントをお伝えします。	3・4・ 5・11	8/7 (金) 15:00～16:00	看護学科 教授 加藤江里子
c	9	災害と公衆衛生 国際緊急援助隊医療チームの海外の災害支援活動から、災害対策と災害時に身を守る方法について一緒に考えていきたいと思います。	3	8/21 (金) 15:00～16:00	保健医療学科 講師 小松義孝
a	10	筋肉は“動かすだけ”じゃない ～運動すると健康になる本当の理由～ 健康のためには運動が大切だと言われますが、なぜ運動は体によいのでしょうか。近年、筋肉は体を動かすだけでなく、さまざまな物質を分泌し、全身の臓器にはたらきかけて健康を支えていることがわかってきました。本講座では、筋肉の新しい役割をわかりやすく紹介します。	3	8/28 (金) 15:00～16:00	動物危機管理学科 教授 福永優子
c	11	救急救命士の仕事とは？ 講義前半で救急救命士について座学で学び、講義後半では救急救命学コースが所有する救急車の見学、救急救命士が行う処置（静脈路確保、気管挿管、心肺蘇生）の体験等を通して、救急救命士について学んでいただきます。※動きやすい服装でお越しください。定員20名／小（保護者同伴）・中・高校生の参加も大歓迎です！	3	8/31 (月) 15:00～16:00	保健医療学科 助教 飯田涼太
a	12	心電図検査で何をみているの？（2026年度版） 健康診断等で受ける心電図検査では、心臓の電気的な現象を把握することに役立ちます。心電図の波形から、主に不整脈の分類や心筋梗塞の梗塞部位を推定することができます。心電図検査で得られる波形の成り立ちを中心に解説します。（心電図検査等の実施はございません。）	3	9/1 (火) 15:00～16:00	保健医療学科 教授 木内幸子
b	13	人生最終段階の3つの病態 人生最終段階の3つの病態として、①がん、②老衰、③臓器不全症（慢性心不全など）が知られています。それぞれの特徴や課題をお話しします。	3	9/2 (水) 15:00～16:00	看護学科 准教授 大塚朱美
a	14	生活習慣病とトイレの話題 「おしっこが近くて困る」「夜中にトイレで起きてしまう」など、身の回りでお困りの方はいませんか。もしかすると、それは生活習慣病など、身体からの合図かもしれません。最新の排尿の話題について考えてみましょう。	3	9/4 (金) 15:00～16:00	薬学科 准教授 片岡智哉
d	15	アニメツーリズムによる聖地巡礼を読み解く ～「まちおこし」との融合から生まれる明日の原点～ 人気アニメ「アマガミSS」や「アトリ」の聖地が銚子であることをご存じですか？今、アニメは地域活性化と経済効果に大きな成果をあげています。その背景や今後を、皆さんと一緒に楽しみながら、アニメツーリズムによる聖地巡礼を読み解いていきます。	4・8・9	9/7 (月) 15:00～16:00	危機管理学科 教授 木村栄宏 教授 戸田博也

分野	No.	テーマ・概要	SDG s	開講日時	担当講師
c	16	動物検疫 ～海外から動物の伝染病の侵入を防ぐ取り組み～	3・9・11	9/8 (火) 15:00～16:00	動物危機管理学科 教授 小岩井正博
		動物検疫所が行っている海外から動物の伝染病の侵入を防ぐ取り組みや、リスク評価を行い制度改正した例など、国の水際対策がどのように徹底されているか紹介します。			
a	17	体内コラーゲンの役割をヒントにした研究とその実用化構想	9・12・ 13・17	LIVE配信と併用 9/11 (金) 15:00～16:00	薬学科 教授 竹澤俊明
		からだを構成するタンパク質の3分の1は「コラーゲン」ですが、皆さんはコラーゲンの役割を知っていますか？本講座では、体内コラーゲンの役割について概説した後、コラーゲンの新素材を用いた組織再生研究と新産業創出構想についてお話しします。			
a	18	くすりの飲み方、くすりの飲み合わせ・食べ合わせに潜む危険性	3	9/14 (月) 15:00～16:00	薬学科 教授 細川正清
b	19	呼吸法を養生法として取り組んでみませんか（漸進的筋弛緩法）	3	9/16 (水) 15:00～16:00	看護学科 講師 岡本陽子
		ストレスを少なくすることが、病気の予防、病気を悪化させないセルフケアの第一歩です。漸進的筋弛緩法というリラクゼーションを紹介します。実施すると、身体に備わっている自分を治す力を引き出し、回復力を高めることができます。			
c	20	災害と自衛隊 ～災害派遣の実態（リアル）～	11・16	9/29 (火) 15:00～16:00	航空技術危機管理学科 教授 松家秀平
d	21	人はなぜ助け合い、なぜ衝突するのか：人間関係の心理学			
		人はなぜ助け合い、なぜ衝突するのか。その背後にある心理メカニズムを社会心理学の研究からわかりやすく紹介します。信頼、誤解、協力のしくみを学び、より良い人間関係づくりに役立つ視点を提供します。	4・17	LIVE配信と併用 10/1 (木) 15:00～16:00	危機管理学科 教授 王 晋民
a	22	がんの分子標的治療薬と臨床検査	3	10/6 (火) 15:00～16:00	保健医療学科 教授 池田 聡
		がんの診断や治療は近年目覚ましい進歩を遂げています。治療法が進歩していることは言うまでもありませんが、この進歩の陰にはがんを詳しく診断できるようになった検査技術の発展が大きく貢献しています。この検査法についてわかりやすくお話しします。			
c	23	利根川の豊かな生態系を守るために	14	10/8 (木) 15:00～16:00	動物危機管理学科 教授 小濱 剛
a	24	健康診断データから読み解く、生活習慣病の本当のリスク	3・4	10/14 (水) 15:00～16:00	保健医療学科 助教 高野洋平
		健康診断の数値は、未来の病気を予測するヒントです。本講座では血圧・血糖・尿検査の意味をわかりやすく解説し、具体的に生活習慣病がリスクになる状況とはどのような場面なのか？また、腎疾患や高血圧を防ぐために今日からできる行動についてお話しします。			
a	25	より安全に使える医薬品の開発を目指して	3	10/16 (金) 15:00～16:00	薬学科 教授 今井信行
c	26	空を飛ぶだけじゃない？エアラインパイロットのリアルな日常	8	10/21 (水) 15:00～16:00	航空技術危機管理学科 教授 加藤克彦
		パイロットになるための道のりから、一人前になった後の健康維持や資格審査まで。27年のパイロット経験を持つ千葉科学大学の教員が、華やかな空の仕事の裏にある「地道でリアルな日常生活」を余すところなく語ります。			
a	27	複数の薬を同時に摂取したら、どうなる？	3・4	LIVE配信と併用 10/28 (水) 15:00～16:00	薬学科 教授 大高泰靖
a	28	続・内臓脂肪減少薬「オルリスタット」と歩んだ健康改善の記録 ～METsを活用した取り組み～	3	10/30 (金) 15:00～16:00	薬学科 准教授 高橋真樹
d	29	AIは魔法の道具箱？今日から始める「便利なAI」との付き合い方 ～心理学から知る、AIの仕組みと活用のコツ～	4・9・17	11/4 (水) 15:00～16:00	危機管理学科 准教授 粕川正光
a	30	薬の剤形の特徴と正しい使い方	3・4	LIVE配信と併用 11/5 (木) 15:00～16:00	薬学科 講師 高橋正人
b	31	超高齢者（90歳以上）時代のケアに向き合う方法	3	11/10 (火) 15:00～16:00	看護学科 教授 安藤智子
		2017年に日本老年学会と日本老年医学会が合同で、75歳以上を高齢者、90歳以上を超高齢者とする提言を行いました。高齢者夫婦による老々介護ではなく、高齢者親子の老々介護が珍しくない時代です。年老いていく親と自分にどう向き合い、お互いの生活を支えるのか、一緒に学びましょう。			
d	32	寄り添い方、一緒に考えてみませんか？【ゲートキーパー養成講座】	3	11/12 (木) 15:00～16:00	保健医療学科 助教 村上 龍

分野	No.	テーマ・概要	SDGs	開講日時	担当講師
a	33	美容のダイエットの危険性、ウコービ、マンジャロに潜む罠	3	11/18 (水) 15:00～16:00	薬学科 教授 森 雅博
		今、糖尿病治療薬の1種、GLP-1作動薬がダイエットの目的で使われています。副作用がない薬のようにみえますが、急性膵炎を起こしたり、心臓に重い負担をかけるのです。太る仕組みを知って、安全にダイエットするには、どうしたらよいか、一緒に考えてみましょう。			
a	34	健康の眼、病気の眼	3	12/3 (木) 15:00～16:00	動物危機管理学科 教授 坂 芳樹
		人も犬も加齢に伴い眼に色々な病気が出てきます。共に寿命が延びたのが一つの要因かもしれませんが。健康の眼とは？病気の眼とは？加齢に伴いどんな病気があるのか？これらのことをやさしく解説します。			
c	35	現代の旅客機の運航を支えている自動操縦装置	4	12/9 (水) 15:00～16:00	航空技術危機管理学科 教授 津村 準
		自動操縦装置はパイロットを楽にするためにあるものではありません。この装置は人間と機械のコミュニケーションの重要な位置を占め、かつこの装置が無ければ増大する交通量の中で狭い空域を安全に飛行することが出来ません。定員6名			
c	36	水環境の未来を考える ～海洋変化から飲料水まで、地域から見える課題～	6・14	LIVE配信と併用 12/11 (金) 15:00～16:00	動物危機管理学科 教授 手束聡子
		気候変動による海洋環境の変化、地球温暖化の影響、上下水道インフラの老朽化、飲料水の安全性、そして増え続けるマイクロプラスチックなど、水をめぐる課題は多様化しています。本講座では、これらの問題をわかりやすく解説し、未来の水環境を守るために私たちができる取り組みを考えます。			
a	37	免疫機能を整える食生活とは？	3	12/16 (水) 15:00～16:00	薬学科 教授 岡本能弘
		免疫力は風邪やインフルエンザを含め、あらゆる感染症のリスクの低下に関係があり、また感染症だけでなく発がんリスクの低下にも関係しています。ここでは、免疫力を高める方法をはじめ、そもそも免疫力とは何か、免疫力が落ちてしまう原因などについて紹介します。			
c	38	こどもになって、考えてみよう！ ～こどもの事故防止～	3	12/24 (木) 15:00～16:00	看護学科 講師 高木典子
		我が国では、不慮の事故で多くのこどもが命を落としています。こどもの世界を体験しながら日常生活に潜む危険と一緒に考えてみませんか？いざという時の対処方法についても、お話しします。			
b	39	今日からできる血压ケア	3	1/20 (水) 15:00～16:00	看護学科 助手 菅谷亜希子
		あなたは自分の血圧を知っていますか？本講座では、銚子市のデータをもとに、高血圧の現状や、血圧が高いと何が起るのかをわかりやすくお話しします。また、家庭での血圧測定のポイントや、食事・生活習慣の工夫など、今日からできる予防方法をご紹介します。健康な毎日のために、一緒に考えてみましょう。			
d	40	ホワイ ジャパニーズ コミュニケーション!?	3・16	1/22 (金) 15:00～16:00	看護学科 助教 宮口恵美子
		国際化の時代、コミュニケーションの違いを感じたことはありませんか？日本人同士でも悩ましい時ってありますよね。日本人のコミュニケーションの特徴を理解するとこれからの人間関係が素敵になるかもしれません。			
b	41	がんの診療の流れと療養生活について	3	1/26 (火) 15:00～16:00	看護学科 准教授 上杉英生
		がんの診療の流れと療養生活について早期発見と受診の流れと、実際にがん治療を受け療養生活を送る上でのポイントを整理し解説いたします。			
b	42	アロマを楽しむ手作り小物づくりに挑戦！	3	1/28 (木) 15:00～16:00	看護学科 教授 富樫千秋
		アロマセラピーは、植物が持つ自然の香りを利用して、心や身体を穏やかに整える手法として広く親しまれています。本講座では、香りの基礎知識を学びながら、アロマを使ったオリジナル小物づくりに挑戦します。			
b	43	「AI活用で健康寿命アップ」テクノロジーで元気に暮らす	3・9・10・17	1/29 (金) 15:00～16:00	看護学科 講師 明神一浩
		スマホアプリやAIを使って、健康管理を身近に取り入れてみませんか？本講座では、血圧・服薬管理など、日常生活で今日からできるAIアプリの活用法を実際の画面を見ながらわかりやすくご紹介いたします。一緒に元気な毎日を考えてみましょう。			

受講にあたって

- 対象及び受講料
どなたでもご参加いただけます。受講料は無料です。
- 受講方法及び会場
 - 対面での受講：本学マリーナキャンパス内・防災シミュレーションセンターを主会場とします。
 - LIVE 配信での受講：『LIVE 配信と併用』と記載された講座で LIVE 配信を希望された方は、『Zoom』アプリを利用し、ご自宅等で視聴します。受講日が近づきましたら、ご連絡いただいた E-mail アドレス宛に講座の公開 URL 等をお送りします。
 - 受付は、各講座開始 30 分前から行います。
 - 自家用車でお越しの際は、マリーナキャンパス前の学外駐車場をご利用ください。

注意事項

- 各講座とも、開講日の4日前（土・日・祝を除く）までにお申し込みください。
2か月後の講座までお申し込みいただけます。
- 定員は40名ですが、講座内容等によって変わる場合があります。応募多数の場合は先着順とします。
- 天候、その他の事情により、講座を中止する場合があります。
- お申し込みの際の個人情報は、今後の公開講座のご案内に使用させていただく場合があります。
- 感染症対策について、以下のケースにあてはまる場合は、当日の受講をお控えください。
 - 本人や同居する家族に感染が判明した場合
 - 発熱、咳、息苦しさ、倦怠感、かぜ症状等がある場合

申し込み方法

下記【講座のお問い合わせ先】に、「希望講座」・「お名前」・「住所」・「電話番号」・「小・中・高校生は学年」をご連絡ください。
 なお、LIVE 配信希望の方は、必ず E-mail でお申し込みください。

【講座のお問い合わせ先】 千葉科学大学 総務部 総務課 TEL 0479-30-4711（平日 9：00～16：30） FAX 0479-30-4501 E-mail：ml-somu@ml.cis.ac.jp URL https://www.cis.ac.jp/partnership/community-outreach/
